

# ちばの恵みで まんてん笑顔

第2次千葉県食育推進計画

千葉県

千葉県教育委員会

平成25年1月

## はじめに

千葉県は、温暖な気候と平坦で広い農耕地や豊かな漁場に恵まれています。私たちはその 恵まれた自然を生かした農林水産業を通じて、命の源である「食」をいただいています。この「食」の大切さについて考え、知識を身につけて、健全な食生活の実践につながる食育は、生涯を通じて心身を健康に保ち、豊かな人間性を育てていく上で、大変重要です。



本県では、平成20年11月に第1次千葉県食育推進計画を策定し、食育の推進に取り組んできた結果、ちば食育ボランティアやちば食育サポート企業の登録など食育の推進体制が整いつつあります。しかし、若い世代における朝食の欠食や生活習慣病の増加などの課題が依然としてあり、また食に対する感謝の気持ちや食事を通じたコミュニケーションなども薄れつつあります。

こうした状況を踏まえ、県では、食の大切さについて見直し、今後も引き続き食を取り巻く課題に対応するため、「第2次千葉県食育推進計画」を策定しました。

本計画では、『ちばの恵み』を取り入れたバランスのよい食生活の実践による生涯健康で心豊かな人づくり」を基本目標とし、県民の皆様へ、食育について「知っている」から「できる」、そして「している」にステップアップしていただくため、食育を幅広い県民運動として展開していきます。

運動を進める上でのキャッチフレーズは、「ちばの恵みで まんてん笑顔」です。県民一人ひとりが主役となり、おいしい「ちばの恵み」をバランスよく食べて、健康で笑顔あふれる暮らしを実現することを目指します。

今後は、本計画に基づき、市町村はもとより関係団体、企業等との連携・協力のもと、チームスピリットを発揮し、食育の推進に取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定に当たり、多大な御尽力をいただきました「千葉県食育推進県民協議会」の委員の皆様をはじめ、御意見、御提案をいただきました皆様に心からお礼申し上げます。

平成25年1月

千葉県知事 森 田 健 作

# 目次

第1章	計画策定の基本的事項	1
第2章	食をめぐる現状	2
第3章	第1次食育推進計画の評価と課題	7
第4章	千葉県が目指す食育の方向	10
第5章	ちばの食育を進める施策と環境づくり	12
第1	施策の体系	12
第2	施策の展開	13
I	県民が生涯にわたり食を通じた健康づくりに取り組める食環境の整備	13
1	ライフステージに応じた食育の推進	13
2	望ましい食生活を実践するための正しい知識の普及	15
3	「食品」を選ぶ力の育成と正しい情報の提供	16
II	生涯にわたり、心も体も健康な生活を送れる児童生徒の育成	18
1	学校における食育の指導体制と指導内容の充実	18
2	学校給食を活用した食育の充実と地産地消の推進	21
3	食育を通じた健康状態の改善等の推進	23
III	ちばの豊かな農林水産業の振興を通じた食育の推進	25
1	地産地消を軸とした消費者と生産者の結びつきの強化	25
2	体験や交流による「食」と「農林水産業」の理解促進	28
3	地域の優れた食文化の継承	30
第3	ちばの食育を進める環境づくり	32
1	食育推進における連携体制の強化・活動の充実	32
2	食育推進運動の展開	33
3	市町村食育推進計画の策定及び施策の促進	34
第6章	指標及び目標値	35
第7章	推進に当たって	36